

海の応援団

VOL. 4 海を生かした町おこし（鼠ヶ関地域協議会「蓬莱塾」）

私たちに豊富な恵みを与えてくれる"海"。この連載では、海を守り育て、未来に引き継ぐ活動や、海を生かした地域活性化の取り組みを紹介しします。今年には山形県で全国豊かな海づくり大会が開催されます。この機会に海の大切さへ目を向けてみませんか。

■問合せ／鼠ヶ関自治会 ☎44 - 2112 または 温海庁舎産業課 ☎43 - 4616

蓬莱塾は、鼠ヶ関自治会を中心に、漁業者会や観光協会、商工会等地元の関係団体で平成18年に立ち上げた組織です。国や市の支援を受け、日本海に面した地理的な特徴を生かした町おこしに取り組んできました。

「鼠ヶ関は漁師の町、観光の町。住民に愛され、観光客にも魅力ある地区を目指しています」と会長の佐藤眞紀子さん。同会では、ワークショップ等を通じ住民から広くアイデアを募りながら、水産物や海を生かした催しを行っています。その1つが底引き網漁の休漁期間（7月・8月）に行う「漁船クルージング」。船上でウミネコへの餌付けやイカの一夜干し体験ができ、とても好評です。もう1つ、定番で人気の催しが、鼠ヶ関港で水揚げされた新鮮な地魚を販売する「とれたて！お魚市」です。おとしまで、漁が終わった平日の夕方に行っていましたが、より多くの方がゆっくり楽しめるようにと、昨年は、土曜日の日中に開催。模擬競り体験も行われ、とても盛り上がり



漁船クルージング

ました。「行政の支援に頼らず、自立して取り組みを継続することが1つの目標です」と佐藤会長。今年7月9日④～8月16日⑤に漁船クルージングと10月22日④にお魚市を計画していますが、初めて補助金を受けずに開催します。「不安もあるが、自立に向け一歩を踏み出したい」と佐藤会長は話します。

温海地域の魅力を次世代につないでいくことを目的に設立されたNPO法人「自然体験温海コーディネート」と連携し修学旅行の受け入れにも取り組んでいる同会。「地域内のほかの地区と協力しながら、温海全体を盛り上げていければ」と佐藤会長は抱負を語ってくれました。



とれたて！お魚市「紅えびまつり」

第36回全国豊かな海づくり大会
山形大会キャラクター

「もっけだのん」

大会本番まで
あと71日
《7月1日時点》



編集・発行／鶴岡市総務部総務課

鶴岡市役所 本所	〒997-8601 (メールアドレス) (ホームページ) (フェイスブックページ) (窓口受付時間)	山形県鶴岡市馬場町9-25 ☎0235-25-2111 FAX0235-24-9071 tsuruoka@city.tsuruoka.lg.jp http://www.city.tsuruoka.lg.jp https://www.facebook.com/tsuruokacity 月曜～金曜日（祝日・年末年始除く） 午前8時30分～午後5時15分
藤島庁舎	〒999-7696	市内藤島字笹花25 ☎64-2111
羽黒庁舎	〒997-0192	市内羽黒町荒川字前田元89 ☎62-2111
櫛引庁舎	〒997-0346	市内上山添字文栄100 ☎57-2111
朝日庁舎	〒997-0492	市内下名川字落合1 ☎53-2111
温海庁舎	〒999-7205	市内温海戊577-1 ☎43-2111

→メールは
こちらから



→ホームページは
こちらから



《人口と世帯》（平成28年5月31日現在）
住民基本台帳人口合計：130,821人
（男：62,345人、女：68,476人）
世帯数：48,679世帯